

# NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.72

発行日 2010年1月15日  
 発行者 NICE 沼津国際交流協会  
 (企画広報部会)  
 所在地 沼津市御幸町16番1号  
 (事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内  
 ☎055-934-4717



**¡Feliz Año Nuevo!**



**Feliz Año Novo!**



**新年快乐!**

**A Happy New Year!**

**新年明けまして  
おめでとうございます**

## 国際理解教育部会

## 第18回 スピーチコンテスト開催

### スピーチコンテストを終えて

11月15日(日)、沼津市立図書館視聴覚ホールに於いて、「第18回英語&日本語スピーチコンテスト」が開催されました。

英語の部には、市内を中心として、高校生から幅広い年齢層の10名の方が出場されました。日頃の想いをそれぞれの視点で簡潔にまとめ、グローバルな昨今から提起される社会問題や提言、自然治癒力の話、技能五輪の思い出など、多岐にわたって発表されました。練習の多さをうかがわせる流暢な英語の素晴らしいスピーチに、会場からも盛大な拍手をいただきました。

日本語の部には、ベトナム・中国・マレーシア・韓国・ラオスと様々な国の方々9名が、異文化である日本の生活を通して、驚いたり、発見した事、又、文化の相違点や感動を発表されました。外国暮らしの苦境を乗り越えようとする、切実なスピーチに、来場者は深く感銘を受ける場面もあり、日本人には到底思いつかない視点に、時に驚かされたり、笑わされたり、納得させられたりと、大いに会場は盛り上がりました。

さらに、姉妹都市カラマズーへ短期留学された3人の高校生からは、その貴重な体験が報告されました。大竹幸乃さんは、ホームステイのご家族と出かけたミニ旅行について、鈴木勝太さんは、はじめて体験した湖でのセーリングの話を、そして、大嶽遼子さんは、緑が多いカラマズー市の様子や印象を、それぞれ写真を示しながら発表しました。3人の興味深い経験談は、カラマズー市へのさらなる親しみを感じさせる報告となりました。

スピーチコンテスト終了後、ぬまづ産業振興プラザ5階に場所を移し、出場者、審査員、ス

タッフならびに当日お越しいただいた方々、約70名で交流会を行い、意見交換の場を持ち、楽しく有意義な一時を過ごすことができました。



このスピーチコンテストも回を重ねるにつれて、注目度の高い、大きなイベントの1つになって参りました。「第18回英語&日本語スピーチコンテスト」を無事終了し、今回ご協力くださいました全ての皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

### コンテストの結果

#### 【英語の部】

- 優勝 永井 宗明  
 “Teaching is Learning”  
 準優勝 望月明日香  
 “We're all the same!”  
 第三位 中川 怜美  
 “The Veritable Internationalization”

#### 【日本語の部】

- 優勝 金 載祐 (キムチェウ)  
 “日韓文化の違い”  
 準優勝 李 暁梅 (リショウメイ)  
 “生活覚え書き”  
 第三位 モハマド アゼラン ビン サフル ハミード  
 “日本でびっくりしたこと”



大嶽遼子さん



大竹幸乃さん



永井宗明さん



キムチェウさん

## 国際交流フェア、盛会のうちに！

**It's a small world !!**

11月22日、週間予報でも、前日の予報でも、天気は“曇のち雨”、降水確率70パーセント！またしても雨??前日から傘袋を用意し、ブルーシートも。

しかしながら、みんなの思いが通じて、当日は曇りで少々肌寒かったですが、終日雨に降られることもなく約370人の方々に集まっただき、盛会のうちに「国際交流フェア」を開催することができました。

11時過ぎには、学習院游泳場には、スパイシーなアジアンテイストな香りが…。各ブースで準備をしていただいた試食用のお国自慢のお料理が例年大好評で、今年も、開場時間前から多くのお客様に来ていただきました。

展示&試食・試飲の部では、イラン、インド、インドネシア、台湾、トルコ、ペルー、ロシア、華道、書道、茶道、箏曲、着装、岳陽、カラマゾーのブースを出していただき、民族衣装や展示品、お料理を楽しみました。また、日本文化の体験をしました。



ステージの部では、日本舞踊、ハワイアンダンス、箏曲、インド舞踊、ペルーの踊り、イランのダンス、フォルクローレ、サルサ、着装を、屋外舞台で楽しんでいただきました。寒い中での熱演に大きな拍手の連続でした。



国際交流フェアは、部会を超え、国籍を超えたイベントで、約20年続いています。これからも、新しい試みを取り入れながら存続させていきたいと思っていますので、みなさま方のご協力をお願いするとともに、前日から2日間にわたりご協力いただき、ありがとうございました。

また来年度、学習院游泳場でお会いしましょう。

**カラマズー部会**

# Year-End Party

ペルー・台湾・アメリカ・カナダ・インド・フィリピン・イランなど、30名近い外国の方々を迎えての、100名を超えるにぎやかなYear-End Party 2009をサンウェルぬまづ4階において開催しました。



乾杯のあと、スタッフがこの日の為に様々な趣向を凝らした真心こもる料理メニューに舌鼓を打った後、パスザパーセル（プレゼントまわしゲーム）を楽しみ抱腹絶倒の一刻です。



そして、舞台は民族衣装に身を包んだ3名の女性がタゴールの詩に合わせて華麗なインド舞踊を幽玄に披露して、会場はアジアムード一色に…。



次の場面はビンゴゲームとなり、大人も子供も目をキラキラとさせながらカードの数字とにらめっこです。リーチの人が出るたびに歓声があがり、プレゼントを手に皆大はしゃぎです。



いよいよラストシーン。仮装コンテストの結果発表です。エリーサ先生をはじめ入賞した人々はポインセチアを胸にニコニコと、その他の参加者たちもピンクに頬を染めながら家路に着いたのです。



2009.12.04

## 岳陽部会アラカルト

### 湖南理工学院留学便り

大嶽 信代

沼津国際交流協会の皆様へ

こちらに来て早くも2ヶ月がたちました。こちらの生活にはすぐに馴染んだんですけど、授業にはまだちょっと慣れないです。

私は中級クラスで勉強しています。ここ数年は日本からの留学生はありませんでしたが、国際交流処の諸先生方は皆英語ができるので、中国語があまりよく分からなくても英語が話せる場合、意志の疎通は十分可能です。

来年、理工学院に留学する人を募集する場合、必ずしも中国語のレベルが中級以上でなくてもいいと思います。ただ中国に対する知識は必須でしょう。生活習慣や考え方、問題に取り組む際の意識などの点が日本とは異なりますので、ただ最近では中国も著しく発展して来ており、人々の意識も昔とは違ってずいぶん解放されてきています。しかしその発展状況は大都市と地方都市ではかなりの格差があり、それに比例して人々の考え方にも格差があります。

世代間でも大きな違いが見られます。事前にこのような状況全てを理解する必要はないと思いますが…。

先日福地先生を訪ねました。86歳ということですが、お体はたいへん壮健そうで、まだ現役でいろいろと活動なさっているようです。お伺いした際には生活面でのアドバイスなどもしていただき、本当に親切にさせていただいて恐縮してしまいました。

本日はこのくらいで失礼いたします。国際交流協会の皆様、季節がらご自愛くださいませ。

### 中国語入門講座を受講して

窪田 美紗

9月の中旬、まだ夏の暑さが少し残る中、私はNICEの中国語講座に参加しました。

私以外の、全ての受講生が大人だったということもあり、初めはとても緊張をしていました。

中国語で一番難しかったのは、発音でした。

ローマ字で記されたピンインを見ながらでもとても難しく、声調の違いにも苦戦しました。

特に、無気音と有気音の違いはわかりにくく、

今でもなんとなくしか解っていません。

講座は10回で終了しましたが、中国語の勉強はこれからも続けて行き、もっともっと上達していきたいと思っています。



※入門、初級あわせて15名の方が皆勤賞を獲得しました。

### 中国料理教室に参加して

陳さんの本格中華 水餃子づくり

早川 錠二郎

「中国水餃子づくり」が、NICEの国際交流活動の一つであるとは、非常にユニークな発想であると感じた。“焼き餃子”には馴染みがあるが、“水餃子”は少し違った感覚がする。この辺が国際理解への橋渡しになるのかと思う。作業が始まって見ると、陳さんの柔和な眼差し、穏やかに手順を伝える日本語に引き込まれた。

意思疎通によく言葉の壁が問題になるけど、そんなことはない。お互い理解し合おうという気持ち、美味しい水餃子をなんとしても作ろうという願いが、言葉の壁なんかを吹き飛ばし、自然に人間交流の場を広げてくれた。

グループは知らないもの同士だが、壁はない。

お互いに思いやり、譲り合い、協力し合う気持ちが、自然にそうさせたのかもしれない。

こうした国際交流はこれからも、企画してくれるとありがたい。和気あいあいの水餃子作りだった。中国風蒸カステラも美味しかったし、菓膳デザートもめずらしかった。

陳さん、スタッフの皆さん、ありがとう。



# お知らせ

## 第18回 春節祭

中国を中心としたアジア各地で行われている旧暦のお正月（春節）を在住の外国人のみなさんと共に祝い、交流をします。キラメッセぬまづで開催する最後の春節祭となりました。みなさんお誘い合わせて、楽しいひとときを一緒に過ごしましょう！

**と き** 2010年2月7日(日)  
10:00~15:00

**と ころ** キラメッセぬまづ  
**ステージ** 太極拳、和太鼓、胡弓演奏、手品、日本舞踊、南京玉すだれ、しゃぎり、ストリートダンス、中国の歌など  
**ブ ース** 友好都市中国岳陽市の写真展示など  
**模 擬 店** 豚汁、水餃子、点心  
**そ の 他** 福引  
**入場無料**



## 国際スポーツ交流会

日頃の運動不足の解消と国際交流の一石二鳥な楽しいイベントです！

運動をする人、おしゃべりをする人、お茶をする人…み～んな集合♪

**と き** 2010年2月28日(日)  
13:00~16:00

**と ころ** 勤労者体育センター  
**な い よ う** ドッジボール・バドミントン・バスケットボール・バレーボール・ビーチボールバレー・はんかち落としゲームなど

**持 ち 物** 体育館シューズ  
**ち ゅ う い**

- ・プレーをしない人も、上履きをご準備ください。
- ・駐車場は、有料のみとなります。台数にも限りがありますので、予めご了承ください。



# NICEな活動

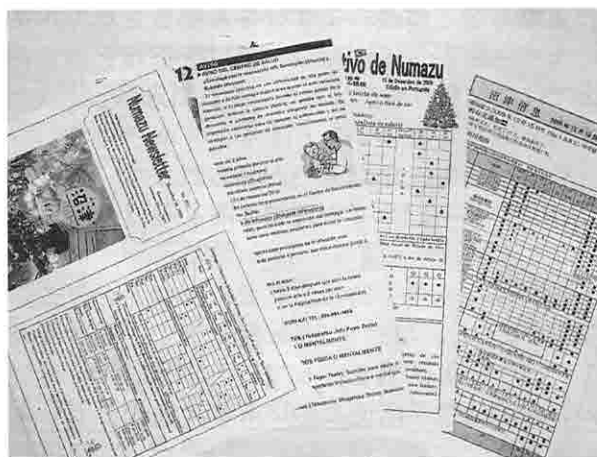
NICEでは、5部会による国際交流イベントのみならず、市民の皆さま、在住外国人の皆さまの日々の生活のお手伝いをさせていただいています。

今回紹介するのは、「広報ぬまづ」の翻訳事業です。

NICEでは、行政と協力をし、「広報ぬまづ」を英語版は月2回・年23回、全文を翻訳し、中国語版、ポルトガル語版、スペイン語版は、月1回・年13回、部分翻訳をしています。翻訳をした各国語版は、地区センターをはじめとする公共施設、在住外国人がよく集まる場所等に置いています。見かけたことがあるでしょうか？

特に英語版の翻訳は、カラマズー部会を中心とする多くのボランティアの方々にご尽力いただき長年にわたり活動していただいております。

これからも、地域に密着した活動を展開していきたいと思っておりますので、みなさまのご協力をお願い致します。



## 訃 報

沼津国際交流協会初代会長として6期12年間に亘り協会の発展にご尽力をいただきました小林裕幸さんが、去る平成21年11月13日(金)、64年間の生涯を閉じられました。小林裕幸さんのご冥福をお祈り致します。